

年に1度は特定健診で体のチェックを! ご家族の方も健診を受診しましょう

現代では便利になった反面、動くことが少なくなり、生活習慣病は増加傾向にあります。生活習慣病は自覚症状に乏しく、気がついたときには重症化していることも珍しくありません。生活習慣病の発見には体の経年変化を見ることが不可欠です。年に1度は健診を受けてご自身の体をチェックし、生涯にわたって健康な体を維持しましょう。



当健保の被扶養者受診率は全健保平均と比べて11.9%も低い

2017年度の被扶養者の特定健診受診者は、1,688人中622人と少なく、受診率は36.8%しかありません。全健保平均の受診率は48.7%のため、11.9%も低いこととなります。

職場で健診を受ける被保険者に比べると、自発的に健診を受診しなければならない被扶養者の受診率はどうしても低くなりがちです。ご家族がそろって健康であるためにも、健診は毎年必ず受けましょう。

特定健診は生活習慣病予防に特化した健診です

特定健診は、従来の“病気を発見する”だけの健診ではなく、内臓脂肪型肥満に着目した、生活習慣病予防のための健診です。健診項目には、内臓脂肪の蓄積状態をみるために腹囲の計測などの検査項目が導入されています。「今はどこも悪くないから」、「忙しくて受診する暇がないから」ではなく、将来の健康のために受診しましょう。

特定健診を必ず受診しましょう!

当健保ではご家族の健診受診に補助等を行っています

当健保ではご家族に受診いただける健診等として下記の3パターンをご案内しています。毎年受診されている方はもちろん、受診したことがない方は特に、この機会を利用して受診していただきますようお願いいたします。

①特定健診

ご希望の健診機関で、受診者のご都合に合わせて委託業者((株)ケーシップ健康支援センター)が受診予約を代行します。5月に40~74歳の被扶養者・任意継続加入者のご自宅へ「2019年度特定健診(メタボ健診)のご案内」を送付しました。対象の方は期限内に申し込んで必ず受診してください。健診費用の内8,500円+税までの実費を補助します(人間ドックの補助との併用は不可です)。

また、9月30日までに受診した方にはインセンティブ(Pepポイント)として1,000PEPポイントが付与されます。

申込期限 2020年1月31日(金)
受診期限 2020年3月31日(火)

②人間ドック

補助額や申込方法等の詳細については、右記ページをご覧ください(Pepポイントの付与はありません)。



③その他…今年度中(2020年3月末日まで)に、パート・アルバイト先等の勤務先で健康診断を受けた(若しくは受ける予定の場合)

健診結果票と問診票の写しを当健保まで送付ください。後日、2,000円分のQUOカードを贈呈いたします(Pepポイントの付与はありません)。

アナタの大切な子宮を守るために

若い世代も 子宮頸がん検診を

監修: 大阪成蹊大学教育学部教授 岡田邦夫

子宮頸がんは、妊娠・出産の適齢期である20~30歳代に増えており、発見が遅れると子宮を失うことになります。定期的に検診を受けることでがんの発症を予防することが可能ですが、日本の受診率は低く、防げないがんが放置されています。当健保も同じ傾向にありますので、大切な子宮を守るために、若い世代も子宮頸がん検診を受けましょう。



詳しくはWEBで▶

